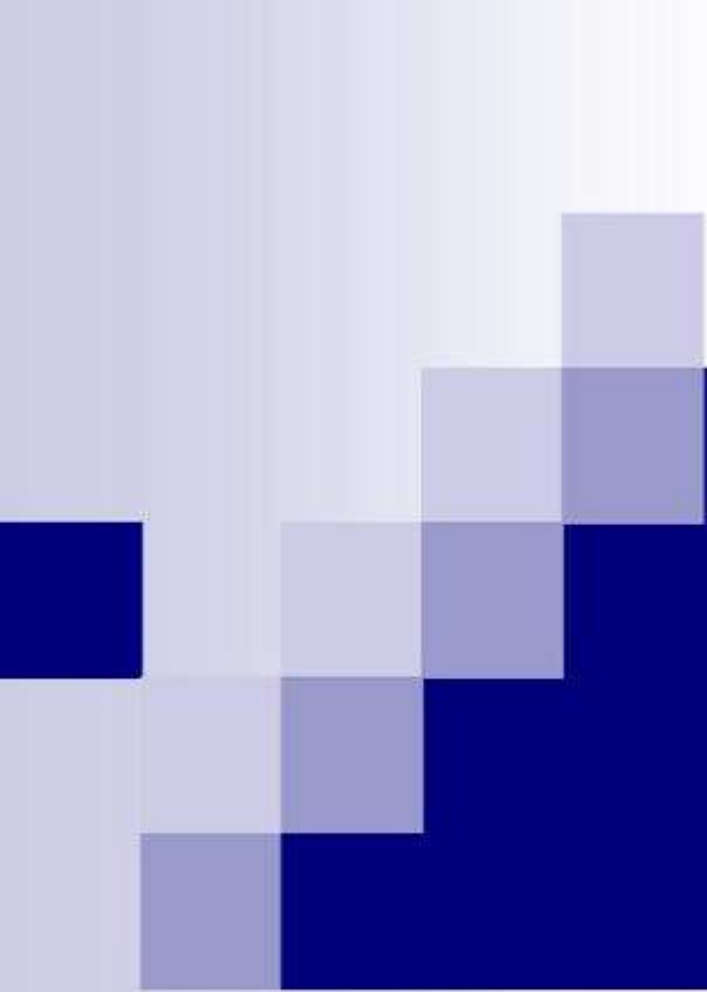




共にいる元気

2009/2/22

言葉によって伝えられた 神は私たちと共にいる

■ イサクに <創世記26:24>

- 「わたしは、あなたの父アブラハムの神である。恐れてはならない。わたしはあなたと共にいる。」

■ ヤコブに <創世記28:15>

- 見よ、わたしはあなたと共にいる。あなたがどこへ行っても、わたしはあなたを守り、必ずこの土地に連れ帰る。わたしは、あなたに約束したことを果たすまで決して見捨てない。」

■ モーセに <出エジプト記3:12>

- 「わたしは必ずあなたと共にいる。このことこそ、わたしがあなたを遣わすしるしである。」

■ ヨシュアに <ヨシュア記1:9>

- 「わたしは、強く雄々しくあれと命じたではないか。
...あなたがどこに行ってもあなたの神、主は共にいる。」

■ イザヤに <イザヤ書41:10>

- 「恐れることはない、わたしはあなたと共にいる神。
たじろぐな、わたしはあなたの神。勢いを与えて
あなたを助け／わたしの救いの右の手であなた
を支える。」

キリストによって現された 神は私たちと共にいる

■ インマヌエルなる方 <マタイ1:23>

- 「『見よ、おとめが身ごもって男の子を産む。その名はインマヌエルと呼ばれる。』この名は、『神は我々と共におられる』という意味である。」
- キリストは、神は私たちと共にいるということを、現すために人となられた

重い皮膚病の人に <マルコ1:40~>

- 皮膚病は伝染性が強くもっとも恐れられた病
 - すべてを奪われ、ただ死を待つだけの人
- キリストは、「イエスが深く憐れんで、手を差し伸べてその人に触れ、『よろしい。清くなれ』と言われ」、癒された
 - この人に触れるということは、この人の病を背負うということ。つまり、この人と共に生き、共に死ぬということである

徴税人の頭に <ルカ19章>

- 裏切り者で欲深く、「罪深い男」と言われていたザアカイ
 - しかし、とても孤独だった
- キリストは願って彼の家の客となった
 - 「ザアカイ、急いで降りて来なさい。今日は、ぜひあなたの家に泊まりたい。」
- ザアカイは自分の罪を告白して悔い改め、新しい人生を始めた

不幸な過去を持つ女に<ヨハネ4章>

- 旅の途中,わざわざサマリアを通られた
 - 「しかし、サマリアを通らねばならなかった。」
- 周囲の目を避け昼間に水を汲みに来ていた女
 - 普通, 水汲みは朝と夕方
- キリストは彼女の素性を知りながら声をかけた
 - 「イエスは、『水を飲ませてください』と言われた。」
- キリストに出会って彼女は町へ行き,「この方がメシアかもしれません。」と伝えた

墓場に住んでいた男に <マルコ5章>

■「悪霊に取りつかれ」、捨てられた男

- 「これまでも度々足枷や鎖で縛られたが、鎖は引きちぎり足枷は砕いてしまい、だれも彼を縛っておくことはできなかったのである。彼は昼も夜も墓場や山で叫んだり、石で自分を打ちたたいたりしていた。」

■ キリストは彼に会うためだけに出かけられた

■ 彼はキリストによって正気に戻り、キリストのことを言い広めた

死刑囚に　＜ルカ23章＞

- キリストと共に十字架にかけられた男
 - 死刑に値する罪を犯していた
- キリストを神のもとから来た方だ,と告白した
 - 「イエスよ、あなたの御国においでになるときには、わたしを思い出してください」
- キリストは彼と共に楽園に行くと言われた
 - 「あなたは今日わたしと一緒に楽園にいる」

神はあなたといつも共にいる

- 神の方から私たちのそばに来られる
 - 神の位を捨て、人となっても
- 私たちには共にいる価値がなくても
 - 死を待つだけであっても、嫌われ者であっても、不幸な過去があっても、見捨てられていても、死に値する罪を犯していても...
- 「わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる。」 <マタイ28:20>